平成 29 年度

業務報告書

田辺市周辺衛生施設組合

地方自治法第233条第5項の規定により、平成29年度田辺市周辺衛生施設組合会計の歳入歳出に係る主な施策の成果を次のとおり報告します。

第1 決算概要

表 1-1 決算規模及び収支状況明細

(単位:円)

歳	入	総	額	246,410,907
歳	出	総	額	204, 809, 387
差	į]	額	41,601,520
翌年月	度へ繰り	越すべ	き財源	0
実	質り	文 支	額	41,601,520

当組合は、現在の田辺市とみなべ町のし尿処理を行うため昭和 51 年度に設立し、今年で 42 年目を迎えています。また、その間に、し尿の海洋投棄が禁止され、平成7年4月1日から現在の清浄館において、し尿処理業務を開始し、さらに、平成 15 年度には、今後の合併浄化槽普及に対応するため、し尿処理施設整備改造事業を実施し、1日当たりの処理能力を 112 キロリットルから 170 キロリットルへと増強しました。これにより、良好な放流水質値を維持しながら、安定したし尿処理を行っています。

平成 29 年度決算状況は、歳出総額2億 480 万 9,387 円で、前年度の2億 1,395 万 5,741 円に比べ、914 万 6,354 円(4.3%)の減少となっています。

歳出決算額を議会費、総務費、衛生費の別に分類すると、次のとおりです。

(1) 議会費

議会費は、102千円で、前年度に比べほぼ同額となっています。

(2) 総務費

総務費は、37,888 千円で、前年度に比べ 11,581 千円(44.0%)の増加となっていますが、これは、公園整備工事費が 1,674 千円、管理棟外壁改修工事費が 9,405 千円増加したことが主な要因です。

(3) 衛生費

衛生費は、166,820 千円で、前年度に比べ20,727 千円(11.1%)の減少となっていますが、これは、施設燃料費が3,142 千円、光熱水費が1,005 千円増加したものの、処理機器定期修繕費が15,903 千円、文里湾占用施設桟橋撤去工事費が2,704 千円、脱臭用活性炭取替業務委託料が3,989 千円、長寿命化計画策定業務委託料が4,034 千円減少したことが主な要因です。

第2 業務概要

表 2-1 主要な業務経過

左	年月日曜		業務等の内容	備	考
29	7月 5日	水	関係市町担当課長会議		
	7月21日	金	平成 29 年第2回組合議会臨時会		
29	11月 7日	火	関係市町担当課長会議		
	11月22日	水	平成 29 年第3回組合議会定例会		
30	2月 5日	月	関係市町担当課長会議		
	2月19日	月	平成 30 年第1回組合議会定例会		

第3 議会に関する事項

表 3-1 組合議員

(平成 30 年3月 31 日現在)

氏 名	就任年月日	備考
柳瀬理孝	平成29年 6月 1日	
浅 山 誠 一	平成29年 6月 1日	
福 榮 浩 義	平成29年 6月 1日	
市橋宗行	平成29年 6月 1日	
小川 浩樹	平成29年 6月 1日	平成29年7月21日議長就任
陸 平 輝 昭	平成29年 6月 1日	

天 野	仁	平成28年10月27日	
原 田	覚	平成28年10月27日	
下村	勤	平成28年10月27日	平成28年11月24日 副議長就任

表 3-2 組合議会の開会、付議事項

開会年月日	区分	付 議 事 項
平成 29 年	臨時会	1 2臨選挙第1号
7月21日(金)		議長の選挙
		〔選任〕
		2 2 2 臨議案第1号
		和歌山県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び組合規
		約の変更について
		〔原案可決〕
		3 2臨選任第1号
		管理者の選任について
		[選任]
		4 2臨報告第1号
		田辺市周辺衛生施設組合長寿命化総合計画について 〔報告〕
平成 29 年	定例会	1 3定議案第1号
11月22日(水)		平成28年度田辺市周辺衛生施設組合会計歳入歳出決算について
		[原案認定可決]
		2 3定議案第2号
		監査委員の選任につき同意を求めることについて
		〔原案同意〕
平成 30 年	定例会	1 1定議案第1号
2月 19 日(月)		平成 29 年度田辺市周辺衛生施設組合経費に係る関係市町の負担金
		の額の変更について
		〔原案可決〕
		2 1定議案第2号
		平成 29 年度田辺市周辺衛生施設組合会計補正予算(第1号)
		〔原案可決〕
		3 1定議案第3号
		平成 30 年度田辺市周辺衛生施設組合経費に係る関係市町の負担金
		の額を定めることについて
		〔原案可決〕
		4 1定議案第4号 平成 30 年度田辺市周辺衛生施設組合会計予算
		平成 30 年度田辺市局辺衛生施設組合芸計予算 [原案可決]
		(原来可久)

第4 監査に関する事項

表 4-1 監査委員

区 分	氏 名	任 期	備	考
		平成 25 年 11 月 29 日~平成 29 年 11 月 28 日		
識見を有する者	山本紳次	平成 29 年 11 月 29 日~平成 33 年 11 月 28 日		
組合議会議員選出	原 田 覚	平成 28 年 11 月 24 日~平成 32 年 10 月 23 日		

表 4-2 監査実施状況

実施年月日	監査内容及び結果
平成 30 年	1 審査の対象
8月23日(木)	平成 29 年度田辺市周辺衛生施設組合会計歳入歳出決算並びに歳入歳出
	事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書
	2 審査の結果
	諸帳簿、関係書類との照合調査の結果、計数は正確であり、予算執行につい
	ても適正に処理されているものと認められた。

第5 職員組織に関する事項

表 5-1 特別職の職員等

(平成 30 年3月 31 日現在)

職名	氏 名	就任年月日	備考
		平成 25 年 7 月 8 日	平成 29 年 5 月 21 日
管 理 者	真 砂 充 敏	平成25年1月6日	田辺市長任期満了
		平成29年7月21日	田辺市長
副管理者	小 谷 芳 正	平成 28 年 10 月 24 日	みなべ町長

職名	氏 名	期間
会計管理者	福 田 文	平成 26 年 4 月 1日 ~ 平成 29 年 9 月 30 日
会計管理者	杉 若 美津子	平成 29 年 10 月 1日 ~

表 5-2 一般職の職員

(平成 30 年3月 31 日現在)

	•		
職名	氏 名	採用年月	備考
事務局長	小 山 裕 史	平成 28 年 4月	田辺市からの派遣嘱託職員
主任	栗 山 裕 子	昭和 57 年 4月	組合職員
主 査	辻 弘輝	平成 29 年 4月	田辺市からの派遣職員

第6 し尿処理に関する事項

表6-1 月別し尿等搬入量

火 0	掬	设 入 :	量	日平均	搬入量	かれる。	月変動	搬入車両台数	
月	合 計	生し尿	浄化槽汚泥	日平均	実日数	搬入率	係 数	月計	日平均
	kl	kl	kl	kl	kl			台	台
4	3,326	694	2,632	111	166	65.2%	1.09	1,195	60
	(100.0%)	(20.87%)	(79.13%)		(20)				
5	3,189	665	2,524	103	159	60.5%	1.01	1,157	58
J	(100.0%)	(20.85%)	(79.15%)		(20)				
6	3,332	668	2,664	111	151	65.3%	1.09	1,230	56
U	(100.0%)	(20.05%)	(79.95%)		(22)				
7	3,126	713	2,413	101	156	59.3%	0.99	1,121	56
'	(100.0%)	(22.81%)	(77.19%)		(20)				
8	2,713	701	2,012	88	123	51.5%	0.86	1,022	46
0	(100.0%)	(25.84%)	(74.16%)		(22)				
9	2,725	554	2,171	91	136	53.4%	0.89	1,037	52
J	(100.0%)	(20.33%)	(79.67%)		(20)				
10	3,113	629	2,484	100	148	59.1%	0.98	1,156	55
10	(100.0%)	(20.21%)	(79.79%)		(21)				
11	3,148	640	2,508	105	157	61.7%	1.03	1,169	58
11	(100.0%)	(20.33%)	(79.67%)		(20)				
12	3,147	993	2,154	102	157	59.7%	0.99	1,203	60
12	(100.0%)	(31.55%)	(68.45%)		(20)				
1	2,630	471	2,159	85	138	49.9%	0.83	977	51
1	(100.0%)	(17.91%)	(82.09%)		(19)				
2	3,061	556	2,506	109	161	64.3%	1.07	1,140	60
Δ	(100.0%)	(18.16%)	(81.87%)		(19)				
3	3,740	619	3,121	121	178	71.0%	1.18	1,379	66
	(100.0%)	(16.55%)	(83.45%)		(21)				
計	37,251	7,902	29,349					13,786	
μΙ	(100.0%)	(21.21%)	(78.79%)						
平均				102	153	60.0%			57
(年)及び(実日数 244)				(年)	(244)	(年)			244

- 注 1 日平均搬入量のうち、平均の数値は「月(年)搬入量÷月(年)日数」、実日数の数値は、「月(年)搬入量÷月(年)の実際の搬入日数」で求めたものである。
 - 2 搬入率は、月(年)平均日搬入量÷処理能力170kl/日で求めたものである。
 - 3 変動係数は、月平均日搬入量:年平均日搬入量で求めたものである。
 - 4 四捨五入により、表内の合計値と生し尿及び浄化槽汚泥の合算値が一致しない場合がある。
 - 5 四捨五入により、合計欄の値と表内の合計値が一致しない場合がある。

表6-2 市町村別、年度別し尿等収集(搬入)状況

()は合併前の市町村

	£4. ⊓d	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
市町村名	種 別	(構成比率)	(構成比率)	(構成比率)	(構成比率)	(構成比率)
		kl	kl	kl	kl	kl
	生し尿	5, 757	6, 140	6, 514	6, 694	6, 892
(田辺市)	浄化槽汚泥	22, 168	21, 727	21, 436	20, 698	21, 862
	計	27,925	27,867	27, 950	27, 392	28, 754
		(74.96%)	(73.68%)	(72.92%)	(71.72%)	(72.46%)
	生し尿	967	1, 018	1, 106	1, 050	1, 027
(龍神村)	浄化槽汚泥	2, 389	2, 392	2, 345	2, 408	2, 462
(月巨千千八)	計	3, 356	3, 410	3, 451	3, 458	3, 489
		(9.01%)	(9.02%)	(9.00%)	(9.05%)	(8.79%)
		kl	kl	kl	kl	kl
	生し尿	6, 724	7, 158	7, 620	7, 744	7, 919
田辺市	浄化槽汚泥	24, 557	24, 119	23, 781	23, 106	24, 324
	計	31, 281	31, 277	31, 401	30, 850	32, 243
		(83.97%)	(82.70%)	(81.92%)	(80.77%)	(81.26%)
	生し尿	1, 178	1, 335	1, 377	1, 499	1, 623
みなべ町	浄化槽汚泥	4, 792	5, 207	5, 551	5, 847	5, 815
<i>д</i> У/Д, \Д]	計	5, 970	6, 542	6, 928	7, 346	7, 438
		(16.03%)	(17.30%)	(18.08%)	(19.23%)	(18.75%)
	生し尿	7, 902	8, 494	8, 997	9, 243	9, 542
⊒ 1.	浄化槽汚泥	29,349	29,325	29, 332	28, 953	30, 139
計	計	37, 251	37, 819	38, 329	38, 196	39, 681
		(100.00%)	(100.00%)	(100.00%)	(100.00%)	(100.00%)
収集量(搬 入量)の推	生し尿	40.3%	43.3%	45.9%	47.2%	48.7%
移	浄化槽汚泥	124.5%	124.4%	124.4%	122.8%	127.9%
平成12年度 =100.0	計	86.3%	87.6%	88.8%	88.5%	91.9%

注 四捨五入により、合計欄の値と表内の合計値が一致しない場合がある。

※ 平成12年度収集量(ピーク時)=100%

生し尿	19, 596
浄化槽汚泥	23, 573
計	43, 169

表6-3 し尿処理の状況

X 0 6	処理量(投入量)	プロセス用	放流水			放	流水	(D 7	k 質		
月	処理総量	日平均	水総量	総量	BOD	S S	大腸菌	PH	COD	T-N	Т-Р	色度
	kl	kl	m³	m³	mg/l	mg/l	個		mg/l	mg/l	mg/l	度
4	3,681	123	461	3,188	0.12	0.17	0.00	7.38	6.91	3.24	0.01	6.74
5	3,650	118	519	3,203	0.01	0.28	0.00	7.40	7.47	3.08	0.01	8.72
6	3,587	120	567	3,134	0.08	0.26	0.00	7.35	6.98	3.15	0.01	6.42
7	3,539	114	556	3,146	0.07	0.22	0.00	7.40	8.11	3.18	0.02	8.80
8	2,818	91	543	2,618	0.12	0.12	0.00	7.38	9.64	2.75	0.03	8.19
9	2,999	100	486	2,733	0.08	0.18	0.00	7.32	6.09	2.33	0.02	6.99
10	3,302	107	466	2,878	0.31	0.45	0.00	7.29	7.73	2.34	0.02	7.80
11	3,395	113	411	3,014	0.16	0.36	0.00	7.07	7.41	2.45	0.01	7.05
12	3,566	115	392	3,253	0.49	0.45	0.00	7.02	7.61	2.28	0.01	8.04
1	2,849	92	302	2,406	0.08	0.29	0.00	7.07	9.55	2.62	0.01	10.89
2	3,308	118	346	2,896	0.17	0.21	0.00	7.13	8.67	2.32	0.01	8.24
3	3,825	123	405	3,166	0.01	0.27	0.00	6.96	8.36	2.48	0.01	6.23
合計	40,517		5,454	35,635								
平均	3,376	111	455	2,970	0.14	0.27	0.00	7.23	7.88	2.69	0.01	7.84

- 注 1 四捨五入により、合計欄の値と表内の合計値が一致しない場合がある。
 - 2 上記水質については、環境省の「一般廃棄物処理事業に対する指導に伴う留意事項について (昭和52年11月4日公布 環整95号)」により、月1回以上分析・検査を実施することとされている。

表6-4 水質基準表

法令	項目	法令に基づく基準値	清浄館独自の排水基準値	水質項目の説明		
清掃に関す	BOD	20mg/l以下	10mg/l以下	(生物化学的酸素要求量) 水中に溶け込んでいる有機物がバクテリアに よって酸素分解されるときに必要な酸素の消費 量。数値が高い程、汚濁がひどい。		
る理 法及	SS	70mg/l以下	10mg/l以下	(浮遊物質量) 粒径2mm以下の水に溶けない懸濁性の物質。		
律び	大腸菌	3000個/cm以下	300個/cm以下	排水中に含まれる大腸菌の全量。		
水質	РН	5. 8~8. 6	5. 8~8. 6	(水素イオン濃度) 酸、アルカリを示す指標。7が中性。中性であることが望ましい。		
汚濁防止	COD	160mg/l以下	20mg/1以下	(化学的酸素要求量) 水中の汚染物質を酸化剤で酸化するときに消 費される酸素量。 数値が高い程、水中の汚染物質が多い。		
法	T-N	120mg/l以下	10mg/l以下	排水中に含まれる窒素成分の全量。		
	Т-Р	16mg/l以下	1mg/l以下	排水中に含まれるリン成分の全量。		
	色度	基準なし	30度以下	排水の色の程度を数値で表したもの。		

表6-5 ダイオキシン類濃度測定分析結果

測定項目	試料採取年月日	測定分析結果	法令に基づく基準値
焼却炉排ガス	平成29年6月20日(火)	1.200 ナノグラム	10 ナノグラム
No.1集塵機飛灰	IJ	0.0040 ナノグラム	3 ナノグラム
No.2集塵機飛灰	JJ	0.88 ナノグラム	3 ナノグラム
焼却灰	JJ	0.0087 ナノグラム	3 ナノグラム
放流水	平成29年6月19日(月)	0.00003 ピコグラム	10 ピコグラム

- 注 1 ダイオキシン類対策特別措置法第28条等により、毎年1回以上測定しなければならない。
 - 2 No.1集塵機とはマルチサイクロンのことである。
 - 3 №2集塵機とは電気集塵機のことである。
 - 4 測定分析結果の数値は毒性等量である。
 - 5 法令に基づく基準値(換算値)は、ダイオキシン類対策特別措置法施行規則第1条の2に基づく。
 - 6 微量物質の単位

 $ng(ナノグラム) = 10^{-9}g(10億分の1グラム)$ $pg(ピコグラム) = 10^{-12}g(1兆分の1グラム)$

表6-6 ばいじん濃度測定分析結果

測定項目	試料採取年月日	測定分析結果	法令に基づく 基準値(換算値)	清浄館独自の 基準値(実測値)	
焼却炉排ガス	平成29年12月13日(水)	0.054 グラム (換算値)	0.25 グラム	0.1 グラム	
がががかった	十八八29十12万13日(水)	0.026 グラム (実測値)	0.25 9 72		

- 注 1 大気汚染防止法第16条等により、毎年2回以上測定しなければならない。
 - 2 法令に基づく基準値(換算値)は、大気汚染防止法施行規則第4条に基づく。
 - 3 換算値とは、環境省の「大気汚染防止法に基づくばいじんの排出基準の改正について(昭和57年5月31日公布環大規191号)」において導入された「標準酸素濃度補正方式」により、酸素濃度12パーセントに換算した数値である。

表6-7 水銀濃度測定分析結果

測定項目	試料採取年月日	測定分析結果(換算值)	法令に基づく基準値(換算値)
焼却炉排ガス	平成29年12月13日(水)	3.1 マイクログラム	50 マイクログラム

- 注 1 大気汚染防止法施行規則第16条の12により、毎年2回以上測定しなければならない。
 - 2 法令に基づく基準値(換算値)は、大気汚染防止法施行規則第5条の2及び第16条の11に基づく。
 - 3 換算値とは、環境省の「排出ガス中の水銀測定法(平成28年9月26日告示第94号)」に定められた計算式に基づき、酸素濃度12パーセントで換算した数値である。
 - 4 微量物質の単位 $\mu g(マイクログラム) = 10^{-6} g(100万分の1グラム)$

表6-8 し尿処理経費(総括)

	項 目	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度
① 薬剤費		12,778,699	13,361,623	12,384,406	14,307,833
② 光熱水費		32,536,876	31,532,093	36,232,535	36,160,170
内 訳	電気代	30,909,297	29,863,648	34,516,332	34,410,445
下1 时	水道代	1,627,579	1,668,445	1,716,203	1,749,725
③ 施設燃料到	③ 施設燃料費		8,306,280	8,909,460	14,563,210
④ 施設修繕料	화	53,240,641	67,544,712	68,202,080	72,426,118
⑤ 業務委託料	화	52,774,416	60,552,576	54,970,920	61,758,720
⑥その他経費		4,041,212	6,249,393	2,568,036	5,742,224
⑦ 管理費(人件費含む)		37,989,543	26,409,064	22,767,234	22,770,134
	合 計	204,809,387	213,955,741	206,034,671	227,728,409

表6-9 平成29年度経費の明細

種別	納品量等	金額	備考
			/ /
① 薬剤費	kg		
次亜塩素酸ナトリウム	33,250	1,106,024	
硫酸アルミニウム	130,240	2,377,135	
水酸化ナトリウム	95,790	2,387,692	し尿処理用薬剤
高分子凝集剤	8,260	4,071,513	し水処理用業別
水処理用活性炭	3,500	2,551,500	
メタノール	6,480	284,835	
小 計	277,520	12,778,699	
② 光熱水費			
電気代	1,621,125 Kwh	30,909,297	 水道代総額=し尿処理用水量(プロセス用
水道代	6,141 m ³	1,627,579	水量)及び管理棟+公園用水量
小 計		32,536,876	
③ 施設燃料費	k0		ごみ類、前脱水汚泥及び余剰汚泥焼却用
小 計	170	11,448,000	A重油、脱臭炉用A重油
④ 業務委託		円	
自動ドア保守点検	後商会	324,000	受入室自動ドアの保守点検(3回/年)
貯留槽等清掃業務	(株)ヴァイオス	4,607,280	受入槽、貯留槽、予備貯留槽の汚泥等清掃
計装機器保守点検業	路 旭国際テクネイオン(株)	723,600	水質自動分析機器、流量調整機器の保守点検
施設運転管理業務	福洋産業㈱	44,631,000	し尿処理施設運転管理業務 6人体制
貯留槽内汚泥除去業	務 예国辰商事	324,000	貯留槽等の沈砂汚泥の移送作業
焼却灰等運搬処理業	務 大栄環境㈱	2,164,536	焼却灰の運搬処理業務
小 計		52,774,416	

種	別	委託業者名	金額	業務内容等
⑤ 施設修繕料				
施設修繕料			53,240,641	処理機器定期修繕、突発修繕
小	計		53,240,641	
⑥ その他経費				
需用費			2,366,824	消耗品等、車両修繕料ほか
役務費			866,203	ダイオキシン類濃度等測定分析手数料ほか
原材料費			125,841	処理場用資材ほか
備品購入費			682,344	緊急災害時用燃料油ポンプほか
小	計		4,041,212	
⑦ 管理費(人作	<u> 費含む)</u>			
議会費			101,716	議会運営に関する経費
総務管理費			37,887,827	人件費・公園整備工事費・管理棟外壁改修工 事費を含む事務管理経費
小	計		37,989,543	
合	計		204,809,387	

表6-10 住民1人当たりのし尿事業経費

(単位:円)

項目	平成29	年度	平成28年度 平成27年月			
供日	金 額	単 価	金額	単 価	金 額	単 価
歳出合計	204,809,387	2,804	213,955,741	2,838	206,034,671	2,647
清浄館 対象人口 (下水接続 人口は除く)	73,038 人		75,392	人	77,837	人

- 注 1 単価は、し尿事業経費÷構成人口(平成29年10月1日現在)で求めている。
 - 2 住民1人当たりのし尿事業経費の全国平均単価は6,800円(平成28年度現在)

表6-11 維持管理単価

(単位:円)

項目	平成29年	F度	平成28年度 平成27年度			F 度
(共日	金額	単 価	金 額	単 価	金 額	単 価
し尿処理維 持管理経費	204,809,387	5,498	213,955,741	5,657	206,034,671	5,375
し尿等収集 (搬入) 量	37,251 kl		37,819 kl		38,329 kl	

- 注 1 単価は、し尿処理経費÷収集量で求めている。
 - 2 維持管理経費の全国平均単価は8,300円(平成28年度現在)

